

競 技 注 意 事 項

1. 2022年 日本陸上競技連盟競技規則により競技を行う。

2. 感染症対策に関して

- (1) 競技中・ウォームアップ中以外は、マスクを着用すること。
- (2) 手洗い・手指消毒の徹底。(各自、各チーム内でもご準備ください)
- (3) 集団での応援、声を出しての応援の禁止。(拍手での応援)
- (4) 体調チェック表の提出。(提出が無い場合は、出場できません)
- (5) ライブ配信あり。(陸協 HP 確認)

3. 招集について

(1) 招集時間

トラック 競技	種目によって招集開始時間及び招集完了時間が異なるので 裏表紙の競技時間表を参照のこと
フィールド競技	

(2) 招集所は、第1ゲート(100m ゴール側)外に設ける。

(3) メイン競技場への入場は、**招集完了後各自(チーム)で移動すること**。選手誘導はありません。招集後の入場について、特にトラックの横断には充分気をつけること。

【 競技エリアへの進入ゲートは以下の通り 】

トラック競技

- ・スタート地点のゲートより。[3000sc は第4ゲート(100m スタート側)]

フィールド競技

- ・投てき競技【第2ゲート(1500m スタート地点)】
- ・跳躍競技(走幅・走高・三段)【第4ゲート】
- ・棒高【第2または第3ゲート】

(4) リレー種目はオーダー用紙を招集完了1時間前までに招集所へ提出し、その上所定の時間に招集を受ける。(オーダー用紙はT I Cにある。)

(5) 招集は必ず本人が行い、代理人による招集は認めない。遅れた者は出場を認めない。但し、同時刻に他種目に出場する場合は、その旨をあらかじめ招集所に申し出る。

(6) 電子機器類の競技場への持込を禁止する(携帯電話、ミュージックプレーヤー、スマートウォッチ等)。招集所で持ち物をチェックする。

4. スパイクのピンは、全天候性走路のためトラックは9mm、フィールドは12mm以下のものを使用すること。

5. 競技用シューズの靴底の厚さは、日本陸連競技規則(T R 5)の通りとする。

6. 800m以上の種目は招集所において、腰ナンバーカードを受け取り右腰斜め後方に着用すること。レース終了後、係員に返却すること。

3000m・5000m・10000m・3000mSC・5000mW は別途黄色の腰レーンナンバーカードを配布するので、左腰に着用のこと。

7. 5000m 競歩は招集所において競歩用ビブスを貸与するので、胸・背に着用すること。レース終了後、係員に返却すること

8. 1500m以上の長距離競技において、競技運営に支障をきたす場合は競技を中止させることがある。

9. トラック競技とフィールド競技を兼ねる選手は、トラック競技を優先とする。但し、その場合は必ずフィールド審判員に申し出て許可を受けること。

10. バーの上げ方, 計測ラインについて。(天候等により変更あり)

<走高跳>	(練習)	(開始)
男子	[1.65 1.80 1.90]	1.70 1.75 1.80 1.83 (以後 3cm)
女子	[1.40 1.50 1.55]	1.40 1.45 1.50 1.53 (以後 3cm)
<棒高跳>	(練習)	(開始)
男子	[3.50 4.00 4.50]	3.60 3.70 (以後 10cm)
女子	[2.00 2.60 3.20]	2.00 2.20 (以後 10cm)

<フィールド計測ライン> (天候により変更あり)

	男子	女子
走幅跳	6m20	4m80
三段跳	12m50	10m00
砲丸投	11m00	8m00
円盤投	28m00	23m00
ハンマー投	30m00	28m00
やり投	40m00	25m00

※上記以外は計測ラインを設けない。

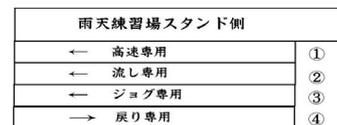
11. 走幅跳・三段跳及び砲丸投のピットは、メインスタンド側より A～B、バック側を C ピットとする。
三段跳の踏み切り板は、男子 12m、女子 10m とする。

グラウンドのレベルの表記は、第 1 曲走路側を A ゾーン、第 2 曲走路側を B ゾーンとする。

12. 投てきの練習は、メイン競技場内のみとし、競技場周辺や補助競技場での練習は厳禁とする。

13. 雨天練習場については下記を守ること。

- スタンド側の 1 レーンは、高速専用とする。
- 2 レーンは流し、3 レーンはジョク専用とする。
- 外側のレーンは戻り専用とする。
- オールウェザー部分上にチームのベンチを設置することを禁止する。
- 多目的グラウンド(旧補助競技場)側アスファルト通路部分はベンチとして使用を認める。



オールウェザー部分をベンチに使用する事を禁ずる

14. 競技エリアへは、出場する選手以外の立ち入りを禁止する。

15. 競技会での怪我は応急処置のみで、以後の責任はもたない。

16. その他

- メインスタンド 1 階は関係者(選手・役員)以外立ち入り禁止とする。
- 中央通路より上を、チームベンチとして使用することができる。(ブルーシート使用禁止)
- 横断幕は芝生スタンド及びバックスタンドの手摺のみ可能とする。(最前列は禁止)
- 競技場・スタンド席とも汚さないように気をつけ、ゴミは各チームで責任をもって持ち帰ること。
- 更衣室の利用は、TIC で ID カードを受け取り利用すること。
- 貴重品等、持ち物の保管は各自で責任を持つこと。
- 選手は、ゴール後本部前を通らず、ダッグアウト近く及び外周を通り退場すること。
- 防水塗装保護のため、2 階コンコースへベンチを設置する場合は粘着テープの使用は禁止する。
また、スタンド入口側(トイレ側)は通路として使用するので、ベンチの設置は禁止する。
- 芝生席でのタープテント等の簡易テントの設置は可とするが、確実に固定すること。
- 第二競技場(補助競技場)内でのチームベンチの設置は禁止する。